

天竜舟下りの安全対策について

● 船頭用救命具の変更

ポーチ型自動膨張救命具より固形式ベスト型救命胴衣への変更をおこないます。又、救命胴衣の主要部の点検は毎朝 2 名でおこない、定期点検も月に一度 2 名でおこないます。（記録簿の作成）



救命胴衣は、国土交通省が安全基準を定めています。この安全基準に適合した救命胴衣には桜マーク（型式承認試験及び検定への合格の印）があります。今回の救命胴衣も国土交通省型式承認品（小型船舶用救命胴衣 TYPE-A）です。

- 落水防止板の設置

天竜舟下りの^{ともりの}艀乗り（後部にて操船する船頭）の^{かい}櫂は船体の右側につけます。



船頭は櫂の操作上左側へ落水する可能性が高い為、船尾左側の船べりを高くして落水を防止する落水防止板を設置しました。

- 安全衛生教育の実施

救命具の使用方法、点検方法の教育
船体船具の点検方法（記録簿の作成）
操船訓練・救助訓練

- お客様用自動膨張式救命具の点検

大人用、小児用自動膨張式救命具の胴衣本体と自動膨張装置の再点検をしました。お客様の自動膨張式救命具も国土交通省型式承認品（小型船舶用救命胴衣 TYPE-A）です。
お客様用の救命具は月 1 回の定期点検を実施し、記録も行います。